

## Work at YAKUBA

まるっと解説 役場の仕事

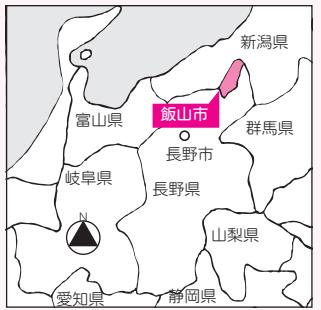
## わたしのふる里

現在、平成24年ごろに開通予定の北陸新幹線の建設が進んでいます。風景は変わりはじめましたが、ふる里で刈り取った稻を屋根の高さより高く干したりする「はざ掛け」の手伝いをしたことを覚えています。

千曲川(信濃川)が市の中を南北に流れ、四季折々の景観が豊かなまち、飯山市がわたしのふる里です。日本でも有数の豪雪地帯で、積雪は平地でおよそ150cm、山間部では450cmを上回ります。わたしはこのまちで、小学5年生まで暮らしていました。

子どものころといえば、冷え込んだ朝、積もった雪の表面が凍つて固くなり、乗つても沈まなくなる「じみわたり」が起き、小学校まで道を通らず、田んぼなどの雪の上を真っすぐ歩いて通つたことが思い出されます。また友達と、毎日滑ったスキー、田植えのとき、あぜ道から田に苗を投げて配つたり、稻刈りで刈り取った稻を屋根の高さより高く干したりする「はざ掛け」の手伝いをしたことを覚えています。

千曲川の流れを見ると、何だかほっこりします。



## 長野県飯山市



高橋 浩幸さん（黒笠）

- 飯山市データ
  - 人口 2万6,478人
  - 世帯数 8,221世帯
  - 面積 202.32km<sup>2</sup>
  - 市の木 フナ
  - 市の花 ユキツバキ
- (平成15年9月30日現在)

竹内 研人くん（ひばりヶ丘）  
平成13年11月6日生丸井 千怜ちゃん（三好丘旭）  
平成13年11月21日生

## 応募者募集中

- 【1月のお誕生日コーナー】
  - ▼ 応募期間＝12月1日から3日まで
  - ▼ 対象＝1月生まれで3歳未満の児童
  - ▼ 応募方法＝広報情報課へ電話で
- ※11月の応募数は、16件でした。

## 学校教育課

VOL・6

☎ (32) 802-643-79  
✉ school-edu@town.miyoshi.aichi.jp

子どもたちが町立の小学校、中学校に就学するのに必要な入学などの手続きを行ったり、教育活動が円滑に運営できるよう、学校の教育施設の整備や管理を担当したりする学校教育課。今回はこの学校教育課の仕事を今瀬良江課長が紹介します。



学校教育課の職員（前列右から2人目が今瀬課長）



三好町教育基本計画を策定

● 学校教育課とは

男性7人と女性4人の職員が庶務係、学校教育係、教育施設推進係の3つの係に分かれ業務を行う学校教育課。新しい時代を切り拓く「創造性にあふれ、心豊かで健やかな人」の育成を目的とする、三好町教育基本計画に基づいた教育を推進しています。

## ● 庶務係の仕事とは

三好町にある小学校7校、中学校3校の施設の維持管理を行っています。子どもたちにとって、安全で快適に使うことができるようにしていくために整備や改修などを行います。またそれぞれの学校の実情に応じて、楽器など備品の整備を行うほか、教育委員会の事務局を担当しています。

教育委員会は、5人の教育委員で組織されています。「JUJUでは、学校の設置や校区などに関すること、各学校と連携して学校の組織編成や教科書を配布する手続き、教職員の資質向上のための研修などを行っています。また児童、生徒や保護者の皆さんから、就学などの相談を受けたり、助言をしたりしています。

## ● 教育施設推進係の仕事とは

三好町では「まちづくりは人づくり」の理念のもと、0歳から100歳までのすべての年齢層を対象とする教育分野の総合的な計画として、三好町教育基本計画を策定しました。この計画を担当したのが、教育施設推進係です。計画の中では、特に人としての土台づくりを行う乳幼児から10歳ごろまでの幼年期を、重要な時期として位置付けています。このことから、幼稚園や保育園と小学校などが連携を持ちながら教育が進められるよう、小学校の教職員が幼稚園や保育園で保育実習を行ったり、幼稚園、保育園の教職員が小学校の授業に参加したりする事業を実施しています。また友好提携を結んでいる、長野県三岳村や北海道士別市、米国インディアナ州コロンバス市への児童、生徒派遣事業も担当しています。

## ● そのほか

またよし地区の人口の増加に対応するため、平成18年4月にきたよし地区中学校を、平成19年4月には黒笠地区小学校を開校する予定で建設準備を進めています。今後も学校教育課では、三好町を担う人づくりのため、教育施策の推進を図っていきたいと考えています。皆さまの協力をお願いします。



仕事の打ち合わせを行う職員